

基調講演

「教職員から学生へ、先輩から後輩へ、図書館ガイダンス」

広島文教女子大学 人間科学部初等教育学科 庄ゆかり准教授



■講演内容

広島文教女子大学では、昨年度より3年生が新1年生に対して「図書館ガイダンス」を実施している。このガイダンスは、もとは教員・図書館員が共同で実施していたものである。教職員が先輩学生に指導し、先輩学生が後輩学生に指導するという流れの中で、学生の学びの中に起きた変化について、また教員・職員と学生それぞれの役割や工夫、成果などについてお話する。

講師紹介

元広島大学図書館職員。洋書目録・受入、フロアサービス、ILL、レファレンス、DB講習会、HP管理、雑誌契約業務等を経て、利用教育担当となる。利用者教育の面白さに気づき数年、周りの協力・応援もあり教員へ転職。2012年4月より広島文教女子大学で教鞭をとり、未来の図書館職員の育成に携わる。担当科目は司書・司書教諭科目、および情報倫理、社会とメディア、教育方法及び技術指導、情報教育ゼミなど。ICTを活用する教育実践や情報倫理教育の研究に励んでいる。

広島大学大学院総合科学研究科環境科学部門情報システム環境学領域修了 博士(学術)



memo

